

(第8号様式)

令和9年2月15日

北九州市長 様

申請者 住 所 北九州市小倉北区城内●一●
企業名 株式会社●●●●●
代表者 代表取締役 ●● ●●

職場環境整備助成金実績報告書

令和8年4月13日付北九州市指令産地中第210号で交付決定通知があった標記助成事業が完了したので、職場環境整備助成金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

- 1 助成金の交付決定額及びその確定額
(1) 助成金の交付決定額 金 500,000円
(2) 助成金の確定額 金 500,000円
- 2 助成事業の実施期間
令和8年4月15日 ～ 令和9年1月31日
- 3 事業報告書 別紙1のとおり
- 4 経費明細書 別紙2のとおり
- 5 添付資料
(1) 助成事業に係る発注先又は調達先からの請求書の写し
(2) 助成事業に要した経費の支出を証する書類（振込明細書等支払いが確認できる書類の写し）
(3) 助成事業の実施を証する書類（当該事業の実施前・実施後の写真）

(別紙1)

事業報告書

事業実施期間	開始 令和8年4月15日 完了 令和9年1月31日
事業の実績	<p>※できるだけ具体的に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・カフェスペースの新設 既存食堂の30%を(約50㎡)を改修し、食堂との間に仕切りを設けつつ通路を確保することで、両空間のシームレスな移動を可能にした。また、利用者の導線を分析し、カフェスペースの中央部にフリーアドレス席、窓際にカウンター席を設置した。 カフェスペースの中央に、高さ2.5mのフェイクグリーン製シンボルツリーを設置し、視覚的な安らぎと空間のアクセントを両立した。また、照明は暖色系のLEDを使用し、落ち着いた雰囲気にした。 高性能全自動コーヒーメーカーを設置し、レギュラーコーヒー、カフェラテ、カプチーノなど5種を提供している。 移動式ホワイトボード2台と55インチの大型モニターを設置し、カジュアルなミーティングや少人数でのブレインストーミング、休憩時の情報共有など、多様な目的での利用を促進している。・就業規則の改正 提携社会保険労務士事務所へ依頼し、約2か月間のコンサルティングを実施した。当社の事業特性(コアタイムの必要性、対象部門、清算期間など)と従業員アンケート結果を分析のもと最適なフレックスタイム制の導入プランを策定した。 社会労務士の助言に基づき、コアタイム及びフレキシブルタイムの設定や賃金の計算方法、試用期間の有無などの項目を追加、改訂した。 導入決定後、各部門長および従業員代表との調整会議を3回実施し、各部門からの懸念事項や運用上の課題を洗い出し就業規則への反映や運用の工夫に繋げた。 全従業員を対象とした説明会をオンラインとオフラインで2回実施し、制度の目的や運用方法、従業員のメリットなどを説明。社内イントラネットワークに専用ページを開設し、就業規則やQ&A、申請書式などを掲載し周知を図った。
事業実施による効果	<ul style="list-style-type: none">・カフェスペースの新設 移動式のホワイトボードや大型モニターの利用予約が月平均15件に増加し、カジュアルなブレインストーミングや意見交換の場として活用されている。異なる部署や役職の従業員同士の会話が約1.5倍に増加し、社内の雰囲気が以前よりも明るくなった。また、偶発的な出会いをきっかけに部署を超えた共同プロジェクトが発足した事例が3件あった。・就業規則の改正 フレックスタイム制の導入後、従業員の約10%が制度を活用しており、ワークライフバランスの向上を図ることができた。また、柔軟な働き方をすることができるようになったため、ストレスが軽減されたなどの声があった。育児や介護を理由に休職を検討していた従業員が継続した勤務をすることが可能になった。

※必要に応じて行を追加・削除してください(事業報告書が複数枚になっても構いません)。

(別紙2)

経費明細書

1 支出

経費区分	経費の内訳	単価 (円)	数量	金額(円)	領収書 番号
工事費	カフェスペース新設にかかる 工事費	●●●●円	一式	●●●●円	
備品購入 費	カフェスペースに設置する椅子 コーヒーマーカー ホワイトボード 大型モニター	●●●●円 ●●●●円 ●●●●円 ●●●●円	●脚 ●台 ●台 ●台	●●●●円 ●●●●円 ●●●●円 ●●●●円	
委託料	就業規則改正に係るコンサル ティング	●●●●円	●人分	●●●●円	
工事費	カフェスペース新設にかかる 工事費	●●●●円	一式	●●●●円	
合計				(A) 1,000,000円	
交付決定額				500,000円	
助成金交付申請額: (A) × 1/2 (千円未満切捨て)				500,000円	
※助成金交付申請額の上限は、交付決定額とする。					

2 収入

項目	金額 (円)	摘要
市助成金	500,000円	
自己資金	500,000円	
借入金	0円	
その他 ()	0円	
合計	1,000,000円	支出の合計(A)と 同額

※必要に応じて行を追加・削除してください (経費明細書が複数枚になっても構いません)。